

わくわくコラボ事業（令和元年度実施分）事業報告

① 子育て世代を中心とした町民交流事業 ～わくわく Agu フェスタ 2019～



子育て支援グループむぎ・むぎ

子育て世代を中心に、幅広い年齢層の町民と交流出来るマーケット形式の町民交流会を開催しました。今年は夏と秋の2回の開催をし、0歳児から80歳代まで、延べ約1,050人の方々にご来場いただきました。子育て世代の交流だけでなく、小学生ボランティアによる「かえっこバザール」など、子どもたちが主体となって運営を行うことで主体性が磨かれ、成長の場になりました。

補助金確定額 233,661円

② 子どもたちのための音楽会『音楽だーいすき』と アグピアホールでスペシャルコンサートの公演



「好き好きミュージック」

5月21日と22日に町内の4小学校で、音楽物語「くるみ割り人形」の公演を行い、12月16日に中学校でボーカル・アンサンブル璞（あらたま）と阿久比中学校合唱部が共演し、美しいハーモニーを響かせました。また、アグピアホールでGONNA（ガナ）によるスペシャルコンサートが公演され、来場者は和太鼓とマリimbaによる美しくも迫力のあるサウンドに魅了されました。

補助金確定額 683,898円

③ アグルマーケット



アグルマーケット実行委員会

「環境が良い、利便性も良い、何よりひとが良い！阿久比の宝であるこの良い所を、老若男女問わず参加できるマーケットイベントで、楽しく実感体験できる」が強みのアグルマーケット。年間3回開催し、町内外から延べ約5,800人が来場されました。農産物や飲食・物販を集めたマーケットや遊び場ワークショップを提供し、賑わいの場を創出することで、阿久比町の魅力をPRすることに貢献しました。

補助金確定額 271,830円

④ 公園の看板設置事業



阿久比町商工会青年部

公園の名前と場所を子供達に正しく覚えてもらうとともに、災害時の避難場所を認識してもらうことを目的として、町内の公園に名称を記載した看板を設置しました。公園の名前を正しく覚えてもらうことで、公園への愛着が増し、また避難場所の公園は赤字表記で明示し、避難場所のマークをつけることで避難場所の確認をすることが出来、災害時の備えになりました。

補助金確定額 198,466円

⑤ 矢勝川堤防などへの彼岸花球根の植栽



矢勝川環境を守る阿久比地区会

ふるさとづくりの一環として、彼岸花の植栽事業は10年が経過し、今年からは毎月2回堤防全体の草刈りや、彼岸花の手入れや補植などの環境整備を行いました。また雨天で中止となってしまいましたが、町民向けに植栽イベントを企画し、より多くの方に彼岸花や矢勝川の豊かな環境を知ってもらうことで、観光客に喜ばれる「ごんの里」を目指しました。

補助金確定額 334,956円

⑥ ロビーコンサート
～♪憩のひとときをあなたに～



Mオアシス

お昼のひとときにさまざまな音楽ジャンルの美しい音色で会場を彩るロビーコンサート。毎月1回庁舎ロビーでのミニコンサートを開催しました。今年は11回開催し、延べ1,025人に来場いただき、生演奏による美しい音色に来場者は魅了されました。気軽に足を運べる身近な庁舎で音楽のミニコンサートを開くことにより、音楽に触れる機会が増え、阿久比町の音楽文化の発展に貢献しました。

補助金確定額 229,333円

⑦ みんなで楽しむピザづくり
～ふれあいアウトドアピザINあぐい～



粋なり！オヤジ塾OB会

ふれあいの森のさらなる活性化と地域の人々の交流を目的に、ふれあいの場として敷地内にピザ窯を製作しました。5月から製作を開始し、夏の暑いなか約2か月をかけピザ窯を完成させました。また2月11日にはふれあいの森にて手作りピザ教室を開催し、22人が参加して数種類のおいしいピザに参加者は舌鼓をうちました。

補助金確定額 207,024円

⑧ 草木のサロンの会運営事業



草木のサロンの会

草木コミュニティの交流の場として、子どもからお年寄りまで幅広い世代を対象に、行事や催しを開催しました。5月5日には「さわやかスイーツウォーキング&カレーパーティー」を開催し、初夏のさわやかな天気のもと97人が参加して、草木の自然を感じながら参加者同士交流を深めました。幅広い世代の交流の場を提供することで、コミュニティの結束力向上につながりました。

補助金確定額 164,091円

⑨ 花サークル・くさぎ活動



花サークル・くさぎ

草木公民館周辺の花壇、県道西尾知多線、草木川周辺を草木側環境保全グループとコラボして、四季を通じてさまざまな花を植えました。種蒔きから仮植をし、育てた苗をそれぞれの場所へ移し替えたりするなど、環境整備を行い、きれいな花々は通行する人々に癒しを与えました。草木を起点に、自然豊かな阿久比町で四季を通じて花いっぱい運動を展開することで、自然と人間との共生を深めました。

補助金確定額 152,567円

⑩ あるある巡回講座



あるある講座クラブ

子どもを安全安心に育てられる地域づくりを目指し、地域の高齢者や達人を講師に迎え、各小学校に2回ずつ講座を開催し、夏と冬にふれあいの森芝生広場にて夜空観察会を行いました。絵手紙の作成や、うどん打ちなど、子どもたちにとっては初めての体験で戸惑う場面も見受けられましたが、地域の達人達の支えもあり、皆満面の笑みで締めくくることが出来ました。

補助金確定額 321,491円

⑪ ごんげん山（植公園含む）整備事業



ごんげん山保存会

新美南吉の童話「ごんぎつね」ゆかりの権現山の豊かな自然を保存し、後世に伝えるため、権現山及び植公園の清掃活動を行いました。また、権現山がごんぎつねゆかりの地であることを、多くの方々へ知ってもらうため、観光資源として狐のモニュメントを2体と名所旧跡の案内板を設置しました。阿久比町の新しい名所の一つとしてだけでなく、町民憩いの場を創出することが出来ました。

補助金確定額 1,047,700円

⑫ 草木川環境保全活動事業



草木川環境保全グループ

草木川沿いを散歩の出来る環境にするため、1年を通して、草木川周辺の草刈りや、花壇の手入れ、堤防道路の補修を行いました。9月22日には草木池で魚つかみを実施し、参加した子どもたちは大きな魚に大はしゃぎし、生き物と触れ合う貴重な体験をすることが出来ました。また花サークル・くさぎとコラボして環境整備を行うなど、草木コミュニティの結束力向上にも努めました。

補助金確定額 443,951円

⑬ あつまルーム紡ぐん事業



あつまるまい会

8月25日にあつまルームで阿久比の自然を自慢し合おうをテーマに、米農家の澤田裕さんを講師に迎え、参加者32人による交流会が行われました。また1月26日に飛び出す文化交流サロンと称し、板山界限を散策しました。板山高根湿地と板山長根古窯を見学し、貴重な自然と史跡のもと参加者は交流を深めました。これらの交流会を通して、人と人、思いと思い、人と場所を紡いでいく機会になりました。

補助金確定額 91,286円